

2023年度 さいたま市健康診査及び風しん抗体検査・肺炎球菌ワクチン接種について

(詳細は保健所もしくはホームページにてご確認ください。)

●さいたま市特定健康診査・特定保健指導

○当院はさいたま市健康診査の指定医療機関となっております。

実施期間：2023年5月8日～2024年3月9日(受付時間：8:30～10:00)

※年齢・加入保険により受けられる健康診査が異なりますので予めご確認ください。

●風しん抗体検査(以下対象の方は費用はかかりません)

1. 市町村から発行されたクーポン券をお持ちの方(昭和37年4月2日～昭和54年4月1生まれの男性)

実施期間：2023年4月1日～2025年3月31日(受付時間：8:30～11:00)

2. さいたま市にお住まいの方

実施期間：2023年4月27日～2024年3月9日(受付時間：8:30～11:00)

3. さいたま市・川越市・越谷市・川口市以外にお住まいの埼玉県民の方

実施期間：2023年4月1日～2024年3月31日(受付時間：8:30～11:00)

※対象者の詳細要件があります。

●さいたま市肺炎球菌ワクチン接種(費用はさいたま市一律4,600円)

実施期間：2023年4月1日～2024年3月31日

(受付時間：午前8:30～11:00, 午後は15:00まで)

接種対象者：①2023年度に以下の年齢になる方

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上

②満60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器等の機能に極度の障害を有する方

・上記対象で自費接種も含み今までニューモバックスの接種を1回も受けた事がない方。

・①の年度年齢の方が定期接種として受けられるのは今年度限りです。

・②の方は身体障害者手帳または診断書等を持参してください。

※生活保護、市民税非課税世帯、中国残留邦人等支援給付制度の受給者の方は無料となります。

受給者証や本人確認書類のご提示が必要となります。

◆保険証・身分証明書・さいたま市から送付された書類は必ずご持参ください。

◆お問い合わせは保健所または埼玉精神神経センター医事課まで TEL:048-857-6811(音声ガイダンス③)

埼玉精神神経センター理念

☆Love & Sympathy(愛と思いやり)

☆Aging with Dignity(尊厳ある人生)

☆Narrative based Medicine

(個人の人生観に沿った物語を支える)

病める方・悩める方に愛と思いやり(Love & Sympathy)を持って接し、その方の尊厳ある人生(Aging with Dignity)を支え、前向きに人生の物語を書き換えていくこと(Narrative based Medicine)をお手伝いする。



「シナプス」2023年5月号 VOL.190 発行日：2023年5月1日

発行元：社会福祉法人シナプス 埼玉精神神経センター 総務 発行責任者：岡田浩一

住所：さいたま市中央区本町東6-11-1 TEL:048-857-6811(代表)

URL:https://saitama-ni.com E-mail:info@saitama-ni.com



広報誌シナプス担当：
平石・菊地
広報誌シナプスもみなさまに
愛されるように頑張ります！

シナプス 2023年5月

社会福祉法人「シナプス」今年で70周年になりました

もうこりた
忘己利他の精神で患者様の尊厳を守ります

社会福祉法人「シナプス」 理事長 丸木雄一



そこで...

平成3年 大宮分院から埼玉精神神経センターと名称変更、新ビル(療養棟)を竣工

平成10年 神経難病に対しての特殊疾患療養病棟を開設

平成11年 精神科急性期病棟・精神科デイケアを開設

平成12年 特別養護老人ホーム ナーシングヴィラ与野、訪問看護ステーションを開設

平成13年 神経集中治療室を開設

平成14年 日本ALS協会埼玉県支部を設立

平成17年 新病棟(本館)を竣工

平成18年 さいたま市より地域包括支援センターを受託

平成21年 精神科救急病棟(スーパー救急病棟)を開設

さいたま市より認知症疾患医療センターを受託

平成22年 さいたま市与野本町デイサービスセンター指定管理を受託

埼玉国際頭痛センターを開設

平成23年 社会福祉法人「シナプス」へと移行

平成27年 さいたま市より認知症初期集中支援チームを受託

令和元年 第47回日本頭痛学会を主催

「忘己利他～もうこりた～」とは

ある釈尊が森を歩いていると、出産直後の雌虎に出会いました。虎は空腹のあまり出産した子を食べようとしていました。それを見た釈尊は、自分が虎の餌になろうとその前に横たわりましたが、虎は力尽きて、釈尊に襲いかかることができませんでした。そこで釈尊は近くの崖から飛び降り、自分を犠牲にして虎の餌になることで、虎を救いました。

このメッセージは、我々一人ひとりが、他者に対して無限の責任を持っている。実際にその責任を果たせるか否かは別として、本来我々は己の利益を忘れて、他者が幸せになるために尽くすことを理想として生きるべきであると説いています。

これからも職員一同、忘己利他の精神で患者様の尊厳を守り医療介護に邁進します。

2023年2月18日（土）・2月25（土）本館7階シナプス会議室
主催：さいたま市認知症疾患医療センター

その他の講座

- ・「認知症施策の動向～認知症の人を支える取組みについて～」
認知症専門相談員 加瀬和樹
- ・「認知症と食事～予防をするには～」
管理栄養士 関口礼子
- ・「社会資源の活用法～もし身近な人が認知症になったら～」
認知症専門相談員 田島仁



*ご予約受付は診療時間内となります。